



さわやか

NO.55 新年号
2019年1月発行
栄区文化協会
<http://sakae-bunkyo.com/>



《瞬光》

栄区美術家協会
絵画（ミクストメディア）山本 裕子

新たな旅のはじまり

栄区文化協会 会長 小華和 紘記

あけましておめでとうございます。
今年も色々課題があります、会員及び関係者の皆様の協力を得ながら一つ一つクリアしていくたいと思います。その一つ栄区が進めるインバウンド事業・検討会が3回行われました。

本号が発刊される頃にはモデルプランが示されると思います。プラン内容を踏まえしっかりと対応したいと思っています。

昨年10月6日に行われたセーフコミュニティ再認証式典後のミニコンサートに音楽協会・混声合唱団が出演、式典に華を添え役割を果たして頂きました。文化協会の多岐に亘る活動が栄区の活力維持に少しでも役立つよう努めたいと思っています。元号が変わります、新元号と共に文化協会の新たな旅が始まります。

皆様にとっても輝かしい年でありますように祈念致します。



貴協会のますますの御発展をお祈りして

栄区長 小山内いづ美

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

旧年中は、栄区の文化・芸術の振興に多大なる御尽力をいただき厚く感謝申し上げます。

さて、ラグビーワールドカップ2019™及び東京2020オリンピック・パラリンピックがいよいよ近づいてまいりました。国際的なスポーツイベントが2年連続で横浜を舞台に開催される「かつてない2年間」に向か、市をあげて取り組んでいるところでございます。栄区でも地域と人の力を活かした「栄区ならではのおもてなし」で区の魅力を積極的に発信してまいりたいと存じます。皆さんには、是非、その中心的な担い手として御助力をお願い申し上げます。

結びになりますが、皆さまの御健康と貴協会のますますの御発展をお祈りし新年の挨拶とさせていただきます。



FM戸塚の生放送に出演しました ～栄区民芸術祭と栄区文化協会をPR～

2018年6月頃、
栄区地域振興課より、10/12（金）
エフエム戸塚の栄
区情報の放送時間
に栄区民芸術祭P
Rの枠があります、
出演してください
との話をいただきました。



文化協会では初めてのようです。そこでまず短い時間に何を伝えられるか、行事は多岐にわたるので、シナリオのたたき台として、文化協会の役割、部門紹介、芸術祭プログラム内容を部門毎に箇条書で取り上げました。それを数回にわたり地域振興課の青木さんとのやり取りで最終シナリオをエフエム戸塚に提出。

そして出演者との読み合わせをおこない10月12日（金）スタジオ入りしました。当日はパーソナリティとの打合せの後、本番。放送時間は12：15～12：30の生放送ですが2分前にコマーシャルが入るので実際は12：15～12：28、秒単位で表示される残りの放送時間に少し緊張しましたが「栄区文化協会の紹介」、「栄区民芸術祭開催案内」を漏れなく伝える事が出来ました。

トーク内容は文化協会全般の紹介・洋楽は橋本洋子、邦楽・囲碁は角田操子、創作・教養は川井綾子、が担当しました。

副会長兼音楽事業部長 橋本 洋子

“詩吟普及創立5周年記念 さかえ吟詠大会” (11/17) あーすプラザホール

短いようで長く、
長いようで短い5
年間でした。

栄区吟詠協会創立以来五年、標記の大会を開催する事が出来ました。

式典には、栄区地域振興課長はじめ、文化協会会长、芸能部の多くの先生方にご臨席いただき、横浜岳風会、都筑区詩吟協会には賛助吟詠として、ご協力いただきました。又、今回は、上郷小学校ダンスクラブの特別出演で、会場が一段と華やぎました。

会の目的は、「会員相互の親睦」「吟力の向上」



「詩吟で地域社会に貢献する」ですが、この観点から、福祉施設訪問、文化祭などに積極的に参加しています。特に、学校での体験教室に力を注ぎ、六年目を迎えるました。小・中・高校あわせて六校、体験した児童、生徒は2000名にも及びます。

今大会の構成吟はNHKの大河ドラマに因み、「西郷隆盛」を企画しましたが、芸能部の先生方のご出演、友情出演などが五周年に華を添えてくださいました。会場は、立見席が出るほどの来場者で、感謝の思いでいっぱいです。すべて、会員の手作りなので、反省点も多々ありますが、達成感もあります。これからも、地元にしっかりと種を蒔き、刈り取れる日を楽しみに、会員と共にゆっくり詩吟を楽しむたいと思います。

栄区吟詠協会 山川 岳芳

栄区役所昼休み☆ミニコンサート

「栄区役所
昼休み☆ミニ
コンサート」
は、区民の皆
様に身近に音
楽に親しんで
いただこうと、
当時音楽協会



会長の柴田さんのご尽力により区役所との協力で2005年1月からスタートしました。当初は毎月第二水曜日 12:15～12:45 区役所新館1階エントランスホールにて行われました。ピアノも無く公会堂から電子ピアノを運んできての演奏でしたが、2006年1月音楽協会会員の井上さんのご協力でピアノを寄付して頂き、音楽の幅も広がり良いコンサートを行うことが出来るようになりました。

2013年5月に100回を迎えた時には、1994年に行われた「栄区民オペラ」に出演された湯川晃さん、浅野美帆子さんに演奏して頂き、花を添えていただきました。また、区役所からは音楽協会に感謝状と花束の贈呈もありました。

2016年1月からは毎月第二木曜日 12:20～12:50に変更、150回を迎えた2017年7月は、栄区民謡協会が華やかなステージを作ってくれました。

このように栄区音楽協会だけではなく、文化協会所属の邦楽協会、民謡協会にも協力をいただき、様々なジャンルの音楽を楽しんで戴き多くの区民の方々に喜んでいただいています。

栄区音楽協会 瀬畑 久美子

特集1 栄区民芸術祭 2018

『創作・教養』

手工芸展 (10/18~10/21)

リリス

芸術祭のトップの展示でいつもより緊張いたしました。

初日には J:COM の取材があり、2日目は栄区長が来られました。区長は展示作品の多さと作品のレベルの高さに感心されていました。

今まででは女性の来場者が多くたのですが、今年は仏像、鎌倉彫、能面の作品数が増えたこともあり、男性の来場者が増え目立ちました。男性にも関心を持っていただいた作品展となりました。

手工芸・SAKAE 佐野由美子



第33回栄区美術家協会展 (10/22~10/27)

リリス

昨年より開催日数を6日間とし、来場者の皆様の便宜を図つており、今回も絵画の多数の大作を中心約60点を展示しました。長時間鑑賞の方、作品に関する質問をなさる方が多く、充実した展示会となりました。

今回は、区内小中学校生徒の情操・創造力育成の一助となればと、作品寄贈を企画しました。現在、各校の反応を待っている状況です。

例年行っているチャリティバザーも好評で、売上好調でした。 栄区美術家協会 浅見 聰



写真展・陶芸展 (10/28~11/1)

リリス

恵まれた天候の中、「写真展」は好評のうちに終了を迎えました。100人の写真好きの仲間募集をしてきましたが、今回はようやく6グループ98名となり、一般公募者3名の参加で101名の作品展となりました。写真好き仲間100人（実101名）の達成で会場の壁面を見事に飾ることができました。



ご来場者は1日平均100名以上と盛況。ご来場者の声は、山手学院中・高生の作品に注目された方が大勢でした。県内で優秀と評価された作品は、次に全国大会に出品されます。

また、今回で3回目となった陶芸部とのコラボも好評でした。

フォト SAKAE 野仲加津子

書道展 (11/2~11/6)

リリス

本書道展には書部門で一般公募6点を含む59作品が、また篆刻部門で36作品が展出されました。会場にはこれら作品に加え、会員による約20の年賀状作品や過去の書道展の図録などを展示しました。会期中豪雨の日があったのにも拘わらず、参観者数は近年最高の678名を記録、その中には二度も会場を訪れた人たちが少なくとも3人、毎年増加しつつある区外からの来観者が約3割を占めました。

一方、例年人気を集める「年賀状創作教室」は、篆刻部門で過去最多の19名が受講しました。

栄区書道協会 柳田煌海



美術展 (11/7~11/11)

リリス

多くのお客様に日頃の成果を見ていただきました。一般公募24点、美術連盟加入団体122点の絵画は、グループそれぞれ趣の違いがあり、興味深い秋の芸術祭にふさわしい美術展でした。

スケッチの反省点は、キャプション（画題）には、描いた場所を明記してほしい、行ってみたいとの声を多くいただきました。それだけ興味をそそる良い出来栄えを感じた次第です。反省会で次はより以上の満足を得られるよう精進することを誓いました。

栄区美術連盟 谷山浩太郎



園芸展①盆栽（10/27～10/29） 公会堂

会員の高齢化が進む中で会員増強がままならず、他市の盆栽会も減少に苦しんでいる。

今回は会場が広くなり一席の広さも十分に取れているので飾りにも重厚感が出た。開催期間中に盆栽の植替えや取り木剪定、針金掛けによる整枝などの実演を行っていると人が集まり興味深げに見入っていた。自分の家の鉢植や庭木の手入れの事を聞いてたり相談会の様を呈して来て、次はいつやるのかと聞いてたりして来場者とコミュニケーションをとりながら楽しく期間を過ごしました。

これが新規会員の入会に徐々に繋がっていけばと考えております。

栄区園芸協会 植松一榮



園芸展②山野草・こけ玉（10/30～11/1） 公会堂

会員の日々の努力と研鑽により、作品のレベルがここ数年急激に上がっているように思われる。

山野草・こけ玉は手軽に楽しめ、身近に感じられるのか愛好者が多く、平日の開催にも係わらず3日間共、多くの来場者で賑わった。こけ玉体験教室も2日共多くの希望者が来場され、スタッフは昼休みも取れない程の忙しさだった。皆さん「可愛いこけ玉が出来た」と喜んでいただいた。

圧倒的に女性が多い中で、若いお父さんと小さな女の子のペアが「楽しいネ、楽しいネ」と喜んで取り組んでいたのが印象に残った。

栄区園芸協会 松澤淑雅



生け花展（11/3～11/5） 公会堂

好評であった体験教室に14名の参加者があり、男性からの感想文を戴きました。

知人のお誘いで生け花を体験すること出来た。男性らしく活けようと思い力強い杉や百合



を材料に選び、いざ活けてみると花にいかず花の固定方法や主人公の強調法などを教わり目から鱗でした。翌日、百合の花も咲きバランスの良い仕上がりに大満足です。早速、写真を撮り、フェイスブックで公開した所友人知人から、いいねやメッセージを戴き仲間と意思の疎通を図る事が出来ました。やはり生け花は心和みます。楽しかった。

栄区華道協会 高橋理智

第33回栄区菊花大会（11/1～11/11） 栄スポーツセンター前

本年は公会堂での催しがある日の入場者数は多かったが、反面、7日頃からの雨模様で客足も少なかった。



また、空梅雨が6

月中に終わり、8月末までは異常高温続きで、9月から10月中旬は曇天続きで開花が遅れ菊の出品数は若干減少でした。

「みんなが主役のまちづくり」の一般市民と一緒に、桂台ケアプラザの身障者・老人と次々世代を担う保育園児が育てたドーム菊も展示したことが、来年以降『栄区の花“菊”』の定着に多少でも貢献してくれることが期待できます。

栄区園芸協会栄菊花会 神田勝衛

礼法 いまに伝わる和の心（11/3～4） 公会堂

私達の生活の中の結びには機能面を重視する「作業結び」と魔除けなどの流れに沿う「儀礼結び」に分けられます。今回は神社のしめ縄結びや神殿の莊厳な紐飾りなどの儀礼結びの中から、願い事がかなうといわれる「叶結び」と「あげまき結び」を体験教室で紹介いたしました。



お越し下さった方々は「できるかしら」「やってみたい」等様々な思いで椅子に腰掛け、美しく組まれた結びを大切そうに持ち帰られました。展示の還暦祝い（耳順）のお祝いも興味深くご覧いただきました。楽しい2日間でした。

栄区礼法の会 前田菱紀

お茶会（11/3～11/4）

今年は公会堂1階ホワイエにて、2日間立札席で茶会を致しました。区民の皆様多数入席下さり、お茶を楽しんでくださいました。

茶道では一服のお茶をもてなす中に、花、道具、お菓子に四季折々の美、日本の伝統行事などが表現されております。伝統を重んじ、その時代に合った茶道のおもてなしの心を、多くの人に知っていただきたく、皆精進しております。

会員の先生方は色々な会場で茶席を設けられています。気軽に入られ、お茶をお楽しみ頂ければと思います。

栄区茶道会 石井宗錦

公会堂



囲碁まつり（11/11）

栄区囲碁普及会の協力で行われている、初心者コーナー及び10級以下を対象としたEクラス、Fクラスの対局が行われなく、参加者数108名と例年に比べて少なかった。

プロの棋士による指導碁は、熊丰七段、矢代久美子六段を招聘して行いましたが、矢代久美子プロの指導碁を希望する人が多く、競争率が高くなり大変盛況でした。

「次の一手クイズ」では4択としましたが、正解者が9名と非常に少なくて、次回からはもっと正解者が出るように工夫する必要があると思いました。

栄区囲碁協会 藤田 剛

公会堂



《音楽・芸能》

合唱の祭典（10/20・21）

公会堂ホール

今年の参加団体は、20日が会員10団体と招待校



3校、21日が会員12団体で、合計25団体による祭典となりました。両日とも晴天に恵まれ、一般来場者も多く訪れてくださいり、出演者と合わせて合計1100人の盛会となりました。

各団体とも日頃の練習の成果を披露することができました。又、20日の最後の全体合唱では、「ヤングマン」を振りつけての合唱で盛り上がり、世代を超えての歌による交流に大満足でした。



合唱部門 鎌木洋子

素敵なすてきなクラシックコンサート（10/28）

リリスホール

今回の「素敵なすてきなクラシックコンサート」は、「動物たちの音乐会」というテーマで、皆様に楽しんで頂ける動物が登場する曲をピアノ・歌・ヴァイオリン・フルート・サクソフォンで演奏しました。

出演者は総勢12名。ステージ上には動物のぬいぐるみを飾って、雰囲気を演出しました。最後に客席・出演者一緒に“森のくまさん”を歌って終わりました。お客様からも好評でしたが、その日はお天気が良くハロウインの催事と重なっていた事もあり、入場者がやや少なかったのが残念でした。



栄ソリスティ 飯塚弘志

シャンソンのタベ（10/28）

リリスホール

シャンソン同好会もおかげ様で20年という節目を終えました。年1回の大きな行事である「リリスホール」でのコンサートでは全員元気に心を込めて2曲ずつ歌うことができました。これも会場にお越しのお客様のおかげと感謝いたしております。

シャンソンはどのようにその歌詞を理解し、それぞれ個性的な表現でお客様に伝えることができるか…

各々指導者につき練習に励んでおります。又、来年に向けて精進したいと思ひます。



さかえシャンソン同好会 高崎睦子

器楽の祭典

①(11/4) リリスホール
②(11/10) 公会堂ホール



15サークル約200名の出演者がこの一年の練習の成果を、合わせて600名を超える聴衆の皆さんに披露し非常に好評を博しました。特に今年は、和太鼓・長野県栄村の栄太鼓と栄区の昇龍が初めて参加し迫力ある演奏を披露してくれました。バラエティに富んだ演奏会となりました。

祭典には栄区長や栄村の幹部の方たちも臨席され、あわせて栄村と栄区の交流の場となりました。



器楽部門 高橋 徹

栄フィル名曲コンサート (11/18)

公会堂ホール

稻垣雅之先生の熱心なご指導とエネルギーッシュな指揮により、本番では団員が一丸となって熱い演奏ができ、お客様にも楽しんでいただけたと思います。

ドボルザーク交響曲6番・・・ドイツの伝統や形式を踏まえた曲ですが、3楽章の火のように激しい農民の踊り（フリアント）が印象的でした。

チャイコフスキイ白鳥の湖・・・有名なバレエ音楽のオリジナル抜粋版です。演奏曲が18曲と多いため、舞台下のスクリーンに簡単な説明を投影しました。初めての試みでしたが、曲の進行が分かりやすかったと好評でした。



栄フィルハーモニー交響楽団 宇波善子

邦楽の集い (11/3)

リリスホール

11月3日は文化の日、その日に相応しい日本古来の伝統芸能の邦楽を演奏できる事はとても素晴らしい事と思っています。

尺八から始まり、長唄、謡曲、箏曲とそれぞれの特徴を生かし、個性豊かな演目となりました。特に、箏曲では、皆さんによく知られている童謡、民謡、日本古謡などをアレンジした曲を演奏することで、とても好評を得ました。

これからも、聞いて下さる方を主体とした曲をどんどん取り入れて行こうと思っています。

栄区邦楽協会 角田操子

芸能秋の祭典 (10/27・28)

公会堂ホール

27日は吟と舞踊、28日は舞踊と民謡の組合せとなりました。2日間共、舞踊、民謡、吟で構成したいのですが、会員数の関係で組合せができませんでした。

一日目はお客様が少なかったのですが、皆様方の声援と拍手が舞台の出演者の励みとなりました。何事もなく楽しい二日間となりました。

高齢化は増え進んでいきますが、何とか若い方に後を引き継いで頂ける様、皆で努力していきたいと思います。



芸能部 藤崎幸子

特集2 <予告> 第23回さかえ春の文化祭イベント紹介

第9回栄区美術家協会・春季展 2/12~2/17

10:00~17:00 リリス ギャラリー

日展や中央で活躍する作家など地元在住会員の絵画・漆芸・彫刻・陶芸等の作品展示会です。秋と異なり、やや小振りの作品です。皆様のご来場お待ちしております。

栄区美術家協会 浅見 聰

フォトSAKAE写真展 2/20~2/24

10:00~17:00 リリス ギャラリー

栄区民を中心の写真好き、6グループ 98人の写真展です。ジャンルは様々ですから、変化にとんだ魅力溢れる作品をお楽しみ頂けましょう！会場でお待ちしています。

フォトSAKAE 野仲 加津子

第19回栄区美術連盟展 2/27~3/3

10:00~17:00 リリス ギャラリー・会議室

美術連盟加入団体 10 グループによる絵画展です。水彩画・油彩画・水墨画・パステル画でグループの特色や個性あふれる作品は必ずやご満足いただけるものと思います。出品約 120 点。

栄区美術連盟 谷山 浩太郎

第21回栄区書道協会展 3/6~3/10

10:00~17:00 リリス ギャラリー・会議室

昨年 20 回の節目を迎えた栄区書道協会展の作品図録は、一般書爱好者にも少なからずお買い求めいただきました。次の 21 回目ではさらに技術と感性を磨き、すぐれた作品創りを目指します。

栄区書道協会 柳田 紜海

園芸展 盆栽 3/7~3/9

9:00~17:00 栄公会堂・ホワイエ

季節感に沿った作品をゆったり広々と展示して、植替へ等の実演を行い、来場者の鉢植の相談に乗ったり、入門の手ほどきをして、楽しい展示会としたい。

栄区園芸協会 植松 一榮

園芸展 山野草・こけ玉 3/10~3/12

9:00~17:00 栄公会堂・ホワイエ

さあ！春だ。山野草・こけ玉の季節到来です。会員が丹精込めて創り上げた赤、青、黄、白など、色とりどりの草花がみなさまに春の訪れをお伝えします。お楽しみください。

栄区園芸協会 松澤 淑雅

栄区民囲碁大会

3/10 (日)

9:00~17:00 栄公会堂 1 号・2 号会議室

クラス別個人対局戦のほかに隠れ団体戦の企画もありますので、多くの方の参加をお待ちしています。なお、成績優秀者の中から横浜市各区囲碁連盟対抗戦に出場していただきます。

栄区囲碁協会 藤田 剛

体験お茶会

3/9 (土)

10:00~15:00 栄公会堂・ホワイエ

お茶席の中で春を楽しみませんか。一椀のお茶とお菓子をいただきながら、移りゆく季節の美を感じるひと時の、和の空間をお過ごしください。体験教室へも、ご参加お待ちしております。

栄区茶道会 石井 宗錦

芸能春の祭典

3/2 (土)、3/3 (日)

開場 10:00 開演 13:30 栄公会堂・講堂

芸能部（舞踊、民謡、吟）それぞれ日頃の練習の成果を、精一杯舞台で披露いたしますので、どうぞ皆様、応援に来ていただきたいと思います。

芸能部 原田 直真紗

さかえ邦楽コンサート

3/10 (日)

開場 12:30 開演 13:00 リリスホール

春のコンサートでは、今までの構成とは、違ったものにしようと考えています。例えば、来場者と一体となるような、体験型を取り入れ、体験した後に、演奏を聴いて頂くと、より一層、邦楽が身近に感じて頂けるのではないかと、思っています。皆さん！どしどし体験してみて下さい！

栄区邦楽協会 角田 操子

春の音楽祭 “美しい日本の曲を集めて”

3/17 (日)

開場 13:30 開演 14:00 リリスホール

日本の美しい言葉、情景を込めた曲を合唱、独唱、箏、尺八、フルート、弦楽合奏などで演奏します。懐かしくも心に残る童謡、民謡、歌曲、皆様の知っている曲がきっとあると思いますのでどうぞご来場ください。

栄区音楽協会 由田 順子

インバウンド事業“おもてなしプログラム”栄区からの委託 ～栄区書道協会と栄区舞踊連盟が実施～ (9/1)

<アフリカ諸国の研修員が書道を楽しむ>

栄区書道協会は、区から委託を受け、アフリカ6か国7名の水道技術研修員に対する書道体験教室を栄公会堂で開きました。この催しは、外国人に日本文化を知ってもらおうと区が推進する「外国人おもてなしプログラム」の一環として実施され、区長も会場を訪れ、市水道局や区役所関係者十数人が進行を見守りました。

研修員たちは、講師の指導を受けながら、楽しそうに手本にある二文字を繰り返し書き、本人も驚くほどの作品に仕上げました。



本協会は、この「おもてなし」をもっと効果的かつ永続的なものにするため、会員が彼らのために特別に彫った名前印と手書きした扇子を用意し、帰国後もずっと日本の芸術文化を享受してもらうことにしました。彼らの名前印を手にして驚喜する姿や、その印が押された自作品を互いに見せ合って大喜びする姿、扇子に書かれた人道を示唆する字句の説明を真剣に聴き入る姿は、今も忘れません。

この体験教室で得た自作品や名前印、扇子が末長く彼らのそばにあって、日本のこと思い起こさせてくれる一助になれば幸いです。

栄区書道協会 柳田 煌海

<浴衣を着て、盆踊り・夏祭りに参加>

区役所より、アフリカの留学生に「浴衣の着付け・盆踊り指導」の依頼がありました。大柄と思われる留学生の浴衣のサイズを揃えるのに苦労いたしました。手持ちの浴衣の中からとにかく大きい物を用意し、結果男性は、少し短めではありましたが、浴衣なので多少短くても良いことにさせて頂きました。

又、女性には、好みの柄を選べる様に用意いたしました。自分達の浴衣姿に満足していた様に思います。

次に盆踊りに参加するという事でしたので、定番の「炭坑節」を指導致しました。もちろん、言葉が通じませんので片言の英語と身振り手振りで行いました。踊りの振りで「石炭を掘る」姿があるのですが、「スコップ」と訳して理解して頂きました。何と言つても、リズム感のある海外の方々ですので、のりに乗って踊って下さいました言葉が通じなくてもコミュニケーションを図れるという事を実感致しました。

本番の盆踊りは、進行の都合上皆の盆踊りの輪の中に入って踊る事は出来ませんでしたが檀上で区長さんと一緒に踊ることができ、楽しんで頂けたと思います。

私達も海外の方達との交流を持つ事が少ないので、とても良い機会を与えて下さった事に感謝致します。

栄区舞踊連盟 東 光菊



あけましておめでとうございます 栄区文化協会賛助会員 (順不同、敬称略)

小菅ヶ谷連合町内会 自治会会长 田中 健次	柴崎内科クリニック 柴崎 洋一	(有)みのくち 長瀬 安敏	芝浦エンジニアリング(株) 根本 昌之	なかたクリニック 中田 智大
上郷フィールドアスレチック 高橋 昭義	(有)久保田塗装工業所 久保田 一彦	小菅ヶ谷町内会 会長 斎藤 和則	箒・三味線のぼる 根本 昌之	栄区飲食業同業組合 理事長 佐相 幸延
角田税務会計事務所 角田 晃孝	タクノ印刷 中森 孝久	(株)タツノ 龍野 廣道	特養老人ホーム上郷苑 篠原 正治	(有)豊田印刷所 金子 喜久男
個人会員 長瀬 清子	(有)ナカムラ生花店 吉田 敏	野村医院 野村 武	(株)宮古寿司本店 楠 明	横浜銀行 本郷台支店
横浜さかえ内科 中田 靖	よこはま縁の推進団体 栄連絡会会长 榎本イク子	(有)よろい寿司本店 近江 猛夫	(有)ライトスタッフ・スタジオ 森 雅宏	和菓子舗 龍月 鎌田 忠
個人会員 風間 聰彦	コスマハーモニー研究所 西崎 進治	栄公会堂 阿部 彩英子		

(表紙の題字「さわやか」は安藤紫水氏の揮毫による)

編 集 後 記

表紙の山本氏の作品は絵画に属するミクストメディア。ボード板に石粉、アクリル絵の具、岩絵の具で描いています。会長と栄区長挨拶をはじめ、FM戸塚生放送で芸術祭と文協をPR、5周年を迎えた栄区吟詠協会の公演、長年続く区役所昼休みミニコンサート、栄区民芸術祭の活動報告、春の文化祭紹介、おもてなしプログラムの委託の実施活動を記載しました。

さわやか第55号 新年号 平成31年1月15日発行 栄区文化協会会長 小華和紘記 編集 市川 宏 奥野知行 印刷 (有)豊田印刷所
